



各位

2022年3月2日
アセンテック株式会社

自治体 DX の推進を支援する株式会社アイネス との業務提携のお知らせ

アセンテック株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐藤 直浩）は、株式会社アイネス（本社：中央区、代表取締役社長：吉村 晃一、以下 アイネス）と、両社の長期的な協業関係の構築・推進を目指し、このたび業務提携することにいたしましたので、お知らせいたします。

1. 業務提携の背景・狙い

アイネスは、公共分野で全国約 200 自治体に Web 型総合行政情報システム「WebRings」を展開しており、金融分野では銀行、生損保に有力な顧客基盤を有するなど、公共・金融・産業分野で、システム開発から導入後の運用・保守までのワンストップサービスと専門性の高い IT ソリューションを提供しています。

現在、当社の仮想デスクトップ・ソリューションの中でも、「リモート PC アレイ」は、自治体情報システム強靱性向上モデルへの移行や、専用端末を使用したテレワーク環境構築を目的として、自治体での導入件数が増加しております。

そこで、今回の戦略的業務提携は、両社のこうした強みを持ち寄ることで自治体・民間 DX 領域で VDI ソリューションを幅広く提供することを狙いとしています。

2. 業務提携の内容

本提携により、アイネスの顧客基盤の自治体・民間企業（特に金融機関）に、アセンテックの VDI ソリューション群を提供することで、両社でビジネス規模の拡大が見込めます。

また、両社共同での商品サービス開発により、自治体 DX・民間 DX 領域での最先端技術を取り込んだソリューション拡充と新規のビジネスチャンス拡大が期待されます。加えて営業チャネル、技術・ノウハウ、人材等で包括的な協業体制を築くことで、サービスおよびシステムソリューションの提供と受注機会の拡大を図っていくものです。

3. 提携契約締結日

2022年3月2日

■「リモート PC アレイ」とは

1U の筐体に複数の物理 PC カートリッジと仮想デスクトップに必要なコンポーネントを搭載したリモートアクセスソリューションです。初期コストや構築期間など、様々な仮想デスクトップ導入時の課題を解決すべく、20 年以上の仮想デスクトップ販売、構築経験に基づき、自社企画製品として開発したのが「リモート PC アレイ」です。

■株式会社アイネス について

株式会社アイネスは、1964 年、協栄生命保険株式会社（現：ジブラルタ生命保険株式会社）機械計算部門より独立し、株式会社協栄計算センターとして創業。以来、一貫して一般企業や地方自治体の基幹業務に関わる情報システムの開発およびサービスを手がけてきました。お客様に安心して情報システムをお使いいただけるよう、IT コンサルティングから情報システム・ネットワークの企画・開発、稼働後のシステム監視、運用サービス、保守・メンテナンスまで、一貫した総合的なサービスをご提供しています。

URL : <https://www.ines.co.jp/>

■アセンテック株式会社について

「簡単、迅速、安全に！お客様のビジネスワークスタイルの変革に貢献する。」の企業理念のもと、仮想デスクトップに関連する製品開発、販売及びコンサルティングサービスを主な事業としています。グローバルで高い実績のある Citrix 社及び、Atrust 製品の提供に加え、PC を簡単にシンクライアント化する「Resalio Lynx」等を自社開発しております。また、仮想インフラソリューションの設計・構築も含め「VDI トータルソリューション カンパニー」としてお客様のワークスタイル変革における課題解決に向け付加価値の高いソリューションを提供しております。

東証一部上場【証券コード:3565】

<お問い合わせ先>

アセンテック株式会社 IR 担当

E-mail によるお問い合わせ： ir@ascentech.co.jp

電話によるお問い合わせ： 03-6859-3565 (平日 10:00-17:00)

下 4 桁 3565 はアセンテックの証券コードです。